

平成二十九年 度 入 学 試 験 問 題 (一 次)

国 語

(時間 五十分)

〔注意事項〕

- 一 試験開始の合図まで開けてはいけません。
- 二 受験番号・氏名を解答用紙に記入しなさい。
- 三 試験問題は五題あります。印刷がはつきりしなかったり、問題がぬけていたりした場合は申し出なさい。
- 四 解答は解答用紙に記入しなさい。
- 五 解答用紙だけを提出しなさい。

— 次の——線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- 1 両者の声|が呼|応する。
- 2 防災用品を取捨|選択する。
- 3 大陸を縦断|する山脈。
- 4 運命に身|を委ねる。
- 5 車|が何台も連なる。

— 次の——線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

- 1 緑化運動をスイ|シンする。
- 2 仲間のケツ|ソクが強くなる。
- 3 文集の|カントウに詩を載|せる。
- 4 時間|をかけて文章を|ネる。
- 5 争い|を公平にサバ|く。

三 略

四 略

五

次の国語辞典の解説文を参考にして、□□の中に入る「か」で始まることばをひらがなで答えなさい。

1

①数を足したり引いたりすること。②熱・水・調味料や力などの加え方を、ほどよい状態に調節すること。また、そのほどよく調節された状態。「塩の量を―する／弱い相手だから少し―して「多少手を抜いて」勝負しよう／おふろの―を見る／ちよいどいい―の濃さだ」③「好ましい状態かどうかという観点から見た」暑さ寒さの具合や健康状態。「陽気の―で体調がすぐれない／風邪気味で―が悪そうだ。」

2

（感覚の鋭い人に）そのものがそこにある（そうである）ことがわずかながら感じとれる様子。「―に見える一本の道／―な尾を引いたハレー彗星／前途に―な光（＝希望）を見いだす／両国関係に―な改善の兆しが出てきた／―に「＝弱々しく」息づく」

3

①目標とする方向からそれて、ある方向へ傾く。「進路が西に―」②特定の場所（物）にだけ集中して、全体の均衡（＝バランス）を欠く。「党利党略に―」③不公平で正しくない状態になる。

4

①通り過ぎたあとを振り返って見る。「別れを告げて一度も―ことなく旅立った／昔を―（＝昔どんな事があったか（をしたか）をもう一度考えてみる）／我が身を―（＝自分がしてきた事のよしあしを思い返してみる）」②世話が十分行き届いているかどうかを、（ゆつくり）考えてみる。「家庭を―暇が無い」

そのものをとりまく外界。「それと関係があり、それになんらかの
影響^{えいきやう}を^{あた}与えるものとして見た場合に言う」「―に適応する／―を^{じよう}浄
化^か（整備・破壊^{はかい}）する／国際的―の厳しさ／―が悪い／自然―・
社会―・生活―・―工学」

（『新明解国語辞典 第七版』による）